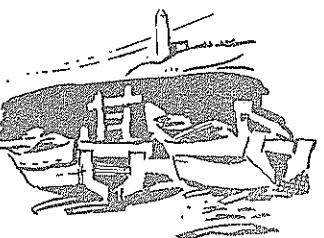


# 部落解放への道

別の見聞録

## (二) 結婚の場合

憲法第二十四条には婚姻は兩性の合意のみによつて成立するこれがつまりと示されています。



けれども結婚については門地、家柄、血統、相性などといったことが問題にされ、また父や親類の人たちの意見によつて左右されたりして、兩性の合意という基本的条件はなかなか守れないこともありますが、最近では恋愛結婚が多くなり、これららの壁もしだいにうち破られています。そのような社会情勢にもかかわらず相手の一方が部落出身である場合には、その壁はきわめて厚く、これを破ることが困難です。また、結婚が成立しても親子の縁や親類つき合いを絶つなど悲しい結果をもたらしています。

昭和四十七年五月三日、一人の青年が宇治市で自殺しました。この青年は宿毛市の同和地区出身のM君で、昭和四十五年に宿毛工業高校を卒業し、ユニチカ宇治工場に就職しておりました。M君

は彦根市出身で、大阪の阪急共栄物産に勤めていたB子さんと高校

二年の時から文通しておりました

が、二人が就職してからは特に親密になり結婚の約束をしました。

ところが、B子さんの父親が二人の結婚に反対、「部落の人と承知で交際していたとはもってのほか」として妊娠中のB子さんを神戸市内の親せきの家に監禁しまし

た。そして「お前の腹の中にいる妊娠四ヶ月の男児でした。

この知らせを聞いてショックをうけたM君は、睡眠薬とガスによる自殺をはかりましたが、発見が早く生命をとりとめました。その後何度も再就職したのです。その後何度もB子さんに会いたいと申し出ましたが、周囲の妨げで果せませんでした。

二月に大阪の語学教育センターに再就職したのです。その後何度もB子さんに会いたいと申し出ましたが、周囲の妨げで果せませんでした。

四月中旬に絶食をせまり、近くの病院で手術を受けました。

妊娠四ヶ月の男児でした。

この

申しあげました通り、見知らぬ異郷の地で冷たい差別のなかにあって頼る入も相談する友もなく、希望の一切を失なった東美子は人の情が無精に恋しく、ただただ淋しかつたのです。

生きて帰れぬ故郷に、いま仮となつて優しい父母の暖かい胸に帰ります。どうぞお気を落さないで下さい。これからは毎日安らぎのうちに皆様の胸の中で生きていけるのですもの。誰も恨んだりはないで下さい。形式だけでも私は公明さんの妻として遇させたことは今の私にとっては僅せでした

至らぬ私のため気苦労させたと存じますが何分にも純真すぎる人間のやつです。

いたわってあけて下さい。最後の世間をはばかり力を落さぬよう

は年一回、必ず受けますよ。

▼三十歳未満の人で、陰性の人までに公金環境課へ申し込みのこと。

行なう日：七月十日（土、日）

時間：午前十時から午後二時まで

場所：前浜・三和地区を対象に保健婦による健診相談を行ないます。

三和・市役所三和支所

相談の内容：浜改田・中田公民館

▼計画出産と妊娠

身長の測定

▼乳幼児の栄養・育児、体重や

▼血圧、高血圧の栄養食

時間：前浜：毎月第一月曜日

浜改田：毎月二十六日（土、日）

相談の日：のときは前の日

▼ツベルクリン反応とBCG

▼生まれば三ヵ月以上のことでも

行ないます。希望者は七月三日までに公金環境課へ申し込みのこと。

行なう日：七月十日（土、日）

時間：午後一時二十分～二時三十分

場所：農協病院産婦人科

受診料：三百円、当日払ってください。

生理中の人は受けられません。

▼一ヵ月以内に他の予防接種を行なっている人は、判定の結果BCG接種ができませんので、十月に行なつてください。

生理中の人は受けられません。

▼ツベルクリン反応とBCG

▼生まれば三ヵ月以上のことでも

行ないます。希望者は七月三日までに公金環境課へ申し込みのこと。

行なう日：七月十日（土、日）

時間：午後一時二十分～二時三十分

場所：農協病院産婦人科

受診料：三百円、当日払ってください。

生理中の人は受けられません。

▼ツベルクリン反応とBCG